

善行表彰

(株)シズナイロゴス = 札幌市

今年2月24日に町と(株)シズナイロゴス(伊藤功一郎代表取締役社長)は、同社による10年間の寄付をもとに、新規就農者の経営開始時に100万円を給付する内容の協定を結び、初年度分として農業振興資金200万円を寄付した同社へ10月5日に善行表彰と新規就農者が栽培したデルフィニウムを贈りました。

大野町長は「初期投資が大きい新規就農者への金銭面での支援は大変ありがたい」と感謝を述べました。



静内ロータリークラブ

町は、6月25日に姉妹都市交流事業(レキシントン市語学留学事業)資金として300万円を寄付した静内ロータリークラブ(不動新作会長)へ10月13日に善行表彰を贈りました。

不動会長は「アメリカの現地で見聞を広めてもらい、国際感覚を養ってほしい。この制度を知ってもらい、多くの子どもたちに静内の高校に通ってほしい」と話し、大野町長は「子どもたちが海外に飛び立って国際感覚を養う一助にしたい」と感謝を述べました。



道内男性最高齢祝い



守山四郎さん(110) = 静内緑町

厚生労働省が9月14日に発表した100歳以上の長寿者の順位で、守山四郎さんが道内男性の最高齢となり、10月8日に入所先の特別養護老人ホーム静寿園で北海道知事からの祝い状や記念品が贈呈されました。

守山さんは静内真歌生まれで、国鉄勤務の後、静内目名で農業を営みながら5人の子どもを育て、孫が11人、ひ孫が19人、やしゃご1人に恵まれ、80代半ばまで趣味の登山を続けていました。

家族の方は「皆さんの支えがあってここまでこれました。まだまだ長生きしてもらいたいです」と話しました。